



# パシオン通信7月号

## 新型コロナで老後の前倒し システム開発部 M・G

やってみしたいけど、今は忙しいからそのうちヒマになったらね、と思っているものありませんか？

私は「絵を描く」というのを老後の楽しみにとってありました。

なぜ老後かというと、まあ独身の頃はいろいろお稽古ごとをしたり趣味にハマる生活もできましたが、結婚・子育ての頃は気持ちに余裕がなく、トシをとってからはパワーがなくなり、仕事しながら別のことに力を費やす気がとてもおきなかったからです。

「いつかヒマになったら」＝「老後」ということです。

しかしチャンスがやってきました。

新型コロナのせいで暇なGW。たまたまネットで見つけたオンライン趣味講座サイト、見るととっても手軽なので、軽い気持ちで始めることができました。



「気軽に楽しく！ペンと水彩で自分だけの一枚」

このオンラインクラスサイトはアートやクラフトの講座が100くらいあり、受講者は20週間視聴できるビデオ講座を好きな時に30～40コマ（合計10時間くらい）見て、ミッションに従って作品を描いたら写真を撮ってチャットにアップロードすると、先生があれこれアドバイスをくれる、というものです。最後まで終わると、なにかしら一通り基本を体験することができるようです。

それまで、絵を習うというのは、週一回くらいで偉い先生の教室にかよって緊張しながらあれこれ教わり、日々課題をこなして作品を作り、一旦始めたからにはちょっとやそっとのことでは、なんていうイメージだったのですが、とりあえず自分に合ってるか試してみよう、つまらないならやめよう、という軽いスタンスでできるなんて、私にとっては目から鱗だったのでした。



私のとったクラスは、クラス受講だけなら18000円、ひと月あたり3600円。毎日アクセスするとポイントが溜まって受講できる期間が延びたりします。お手軽です。私の作品に対して、先生（若いクリエイター）のアドバイスは実に丁寧で親切です。

11月頃までかけてのんびりやろうと思います。これが終わったら、次はグアッシュ（不透明水彩）やカリグラフィでもやろうか、いやいや、次は刺繍とか料理とか？とまるで優雅なマダムのようなのです。

コロナのせいでいろいろネガティブなことも多いですが、一方、テレワークのおかげで、オンラインでなにかすることに対する敷居がとても低くなり、新しい趣味や新しい人との付き合いが生まれたりするのはいいですね。



目次	
新型コロナで老後の前倒し	1
オンラインでボードゲーム	2～3
コロナワクチンを接種して	3
ServicenowとVR会議について	4



## オンラインでボードゲーム システム開発部 O・K

相変わらずコロナが猛威を奮っていますが、徐々にではありますがワクチン接種も始まり、このまま収束に向かうとよいのですが....。

私自身はテレワーク等も始まり、家にいる時間が増えました。

それに加え緊急事態宣言等によりお店の営業時間が短縮されたため、自宅で食事する事が増え、外出する機会がほとんどなくなってしまい、運動不足に陥っております。

さて、去年から引き続きボードゲーム会には参加を続けておりますが、こししばらくは緊急事態宣言やまん延防止等により、ボードゲーム会として集まる事が難しいため、オンラインで行ってまいりました。

オンラインでボードゲーム会を実施する際は「Board Game Arena」というサイトをメインで利用しています。

Board Game Arenaはプレイできるゲームの数自体が多く、多くのゲームは無料で遊ぶことができます。プレミアムゲームは卓を立てることができるのは有料会員のみですが、参加は無料会員でも可能です。過去に紹介したゲームの中では、「ラブレター」、「Can't stop」、「クアルト」等がプレイできます。

今回は「Board Game Arena」でプレイ可能なゲームを紹介しようと思います。



### 1. 宝石の煌き

いわゆる拡大再生産系のゲームです。

トークンを得るorトークンで宝石を得るの行動を繰り返し、最初に目標点数に到達したプレイヤーの勝利となります。

宝石を得ると、宝石を得る際に必要になるトークンの数が減っていくため、宝石を得れば得るほど、次の宝石を安く購入できるようになります。

### 2. SOLO

基本的には大体UNOですが、UNOにない要素として、手札を入れ替えるカードがあります。

場に出ているカードと「同じ色」もしくは



は「同じ数字」のカードを出していき、最初にカードを使い切った人が勝ちとなります。カードは1枚ずつしかプレイできませんが、場に出ているカードと「同じ色かつ同じ数字」であれば手番に関係なく出す事ができます。

### 3. 世界の7不思議

古代の都市のリーダーとして、都市を繁栄させるゲームです。



ゲームの流れとしては

配られたカードの中からほしいものを1枚選ぶ。

選んだカードを使用する。

選んだら残りのカードを時計回りor反時計回りに回す。

を全員同時に行います。

要素がそこそこ多いため、細かい説明は省略しますが、カードの使用等により勝利ポイントを得て、規定ラウンド終了時に勝利ポイントが最も高いプレイヤーの勝利となります。

### 4. スカル

各プレイヤーは4枚のディスク(花3枚とドクロ1枚)を持っており、ターン毎に「ディスクを置く」か「チャレンジする」のどちらかを行います。

チャレンジする場合は、場に存在するディスクの枚数以下の数字を宣言します。

宣言した枚数と同じ数だけ、連続で花をめくることができればチャレンジ成功となります。

2回チャレンジに成功すると勝利ですが、チャレンジに失敗するとディスクを失います。

チャレンジ時は自分のディスクからめくするため、ドクロを伏せてしまうとチャレンジには失敗してしまいます。

しかしドクロを伏せていないのがばれると他のプレイヤーにめくられてしまうため、ドクロを出すタイミングが難しいゲームと思います。

### 5. シークレットムーン

「ラブレター」の作者が作成した、人狼のような正体隠匿系ゲームです。

人狼等では議論等で人狼を探したりしますが、本ゲームでは基本的に会話はせず、手番にできる行動で勝利を目指します。





**2ページより続き** 姫チーム、大臣チームに別れ基本的には相手チームのリーダーである姫or大臣の捕獲を目指します。

議論がないため、議論が苦手、という人にもプレイしやすいかと思えます。

いかがでしたでしょうか。

今回紹介したゲームは「Board Game Arena」でプレイ可能なため、オンラインでプレイ可能となっています。

紹介したゲーム以外にも多数のゲームがあるため、ボードゲームに興味があるのであれば、どんなゲームがあるのか見ていくだけでも楽しめるかなと思います。

## コロナワクチンを接種して

## 取締役 O・T

コロナワクチン接種しました。

6月18日に2回目のワクチン接種が終わりました。1回目は、5月28日で打ったところが押さえると痛い程度でした。

2回目は、なんとなく愈く、体が少し熱い感じでした。

痛みは、1回目よりやや強い程度で腕が上がらないことは無かったです。

半分ぐらいの人が熱や倦怠感が強く出ると言われていましたが、私は大きな問題は無かったです。

免疫ができるのに10日間程度かかるそうです。

周りの人に聞くと、Hさんは1回目接種で打ったところが少し痛む程度だったようです。

2回目は、7月19日の予定。

Yさんは、1回目接種の時痛みが酷く2日間ぐらい腕が上がらなかったそうで、2回目は打ったところが少し痛む程度だったようです。

またその他でも、周りの人で大きな問題があった人はいない様です。

私が接種した場所は、歩いて1~2分の内科クリニックでした。

去年できたのですが今まで行ったことが無



く、血圧等の薬も駅近くの総合クリニックで貰っていました。

予防接種の件があったので、5月19日に初めて行って薬を処方してもらい、かかりつけになりました。

約1週間後、接種券が来たので、予約しに行ったら「キャンセルが出たので今から打ちますか？」と聞かれ「即打ちます。」と返事をしそのまま接種しました。ラッキー！

横浜市の集団接種の予約電話がつながりにくくHさんは少し遅くなりましたが、かかりつけ医で接種したそうです。

Yさんは、旦那さんによって予約電話がつながり保土ヶ谷スポーツセンターにて接種したそうです。

かかりつけ医がある人は、集団接種よりもかかりつけ医に相談した方が、早く接種できると思います。

N社では、顧客での集団接種に10名強申し込んでいて、協力会社もOKでしたので、パシオンの社員も含まれています。

東京や神奈川では、感染者数のリバウンド傾向です。

感染しないためにも、接種後も、しばらくは今の生活を維持していきましょう。



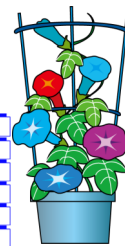
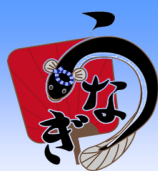
## 新型コロナウイルスの変異について

一般的にウイルスは増殖・流行を繰り返す中で少しずつ変異していくものであり、新型コロナウイルスも約2週間で一か所程度の速度でその塩基が変異していると考えられています。現在、新たな変異株が世界各地で確認されており、こうした新たな変異株に対して警戒を強めていく必要があります。

日本では、専門家によると、B.1.1.7系統の変異株（アルファ株）の割合が全国で約8割となり、一部の地域を除き、従来株からほぼ置き換わったと推定されています。また、B.1.617系統の変異株（デルタ株等）については、報告数が増加している状況です。

個人の基本的な感染予防策は、変異株であっても、3密（密集・密接・密閉）や特にリスクの高い5つの場面の回避、マスクの着用、手洗いなどが、これまでと同様に有効です。

【厚生労働省 2021年6月4日掲載】



## ServicenowとVR会議について システム開発部 S・T

コロナ禍もあいまってまったく外に出る気がなくなってしまったので、出かけた場所とかではなく現在の案件で使用しているServicenowとVR会議について紹介したいと思います。

まずServicenowですが、この頃普及してきたので知らない方も多いと思います。

一言でいうとインターネット上で使用できるパッケージとサービス基盤を合わせたクラウドサービスのような感じです。

デフォルトでも使用することができるので、特にカスタマイズしなくてもサービスが提供できるのがポイントです。

私が扱った案件ではお客様から問い合わせなどが受けられる、Customer Serviceという機能を使用することが多かったです。

Servicenowには技術研修があり、最初に受ける3日間で基礎を学ぶオンライン研修があります。

(無料で受講できるオンラインのものもあります)

有料のオンライン研修が終わった後、

CSA (Certificate System Administrator) という試験を無料で受けられるので受かっておくと後々使えるかもしれません。

外国の製品なので、公式のドキュメントと製品が英語

のため慣れるのにとっても苦労しました。

javascriptがベースになっている部分があるのでコードが書けるとカスタマイズがしやすいです。

(私は書けないのでとても大変でした)

Servicenowのインスタンスは無料で使用できるので興味がある方は、アカウントを登録して使用してみてください。

機能の詳細な情報は説明しきれないため公式サイトの確認をお願いします。

次に、VR会議ですがお客様が試験的にVR機器で会議をするということで、VIVEという機器で会議をするようになりました。

VIVE SYNCというアプリケーション使用するのですが、クラウドでファイルを共有、ブラウザの画面共有、録音、メモ機能などで円滑に進めることができます。

自分のアバターを作れるのですが、スマホにアプリを入れることでアプリ上のカメラで自分を撮影するとアバターが自動で作成される機能がついて便利でした。テレワークならではの会議方法でとても面白かったです。難点はVR機器が高いので予算がないと実現しないことでした。



総務部のSです。雨の日が多く運動不足だったので、6月26日(土曜)自転車巡りしてきました。自宅～東神奈川～桜木町～山下公園～弘明寺～自宅で3時間半位。途中、オープンカーから新郎新婦がおりてくる場面に遭遇し幸せな気持ちになりました。山下公園はテントが沢山ありました。これもコロナ禍の影響ですかね？

### ・日本初の都市型循環式ロープウェイ「YOKOHAMA AIR CABIN」

4/21～桜木町駅前～横浜ワールドポーターズ前まで所要時間5分

片道大人 1,000円 大人往復 1,800円

運行が開始しています。最初のころ並んでいるのを見かけましたが、先日通ったらあまり乗っていないようでした。

### ・横浜マリインタワー

2019年4/11～改修工事になっています。営業再開は、2022年4月以降のようですが、現在このようになっています。

みなとみらいなど色々と開発しています。横浜ゲートタワーにはプラネタリウムもできるみたいですよ。



本紙はパシオン社員の親睦を目的にした社内報です。パシオンをご理解下さる関係者に限定配布しております。本趣旨にもとるご利用、お取り扱いはお容赦いただきますようお願い致します。

〒221-0052

横浜市神奈川区栄町1-1  
KDX横浜ビル7階

電話 045 (450)1921  
FAX 045 (450)1922

ホームページもご覧ください  
<http://www.pasion.co.jp>

発行責任者：総務部 S・M